


# 2018年3月期 通期決算の概況



2018年4月20日(金)  
モーニングスター株式会社  
代表取締役社長 朝倉 智也

# Part 1

## 連結決算の概況

# 連結業績

営業利益、経常利益は9期連続増益、7期連続の過去最高益を更新

(単位:千円)

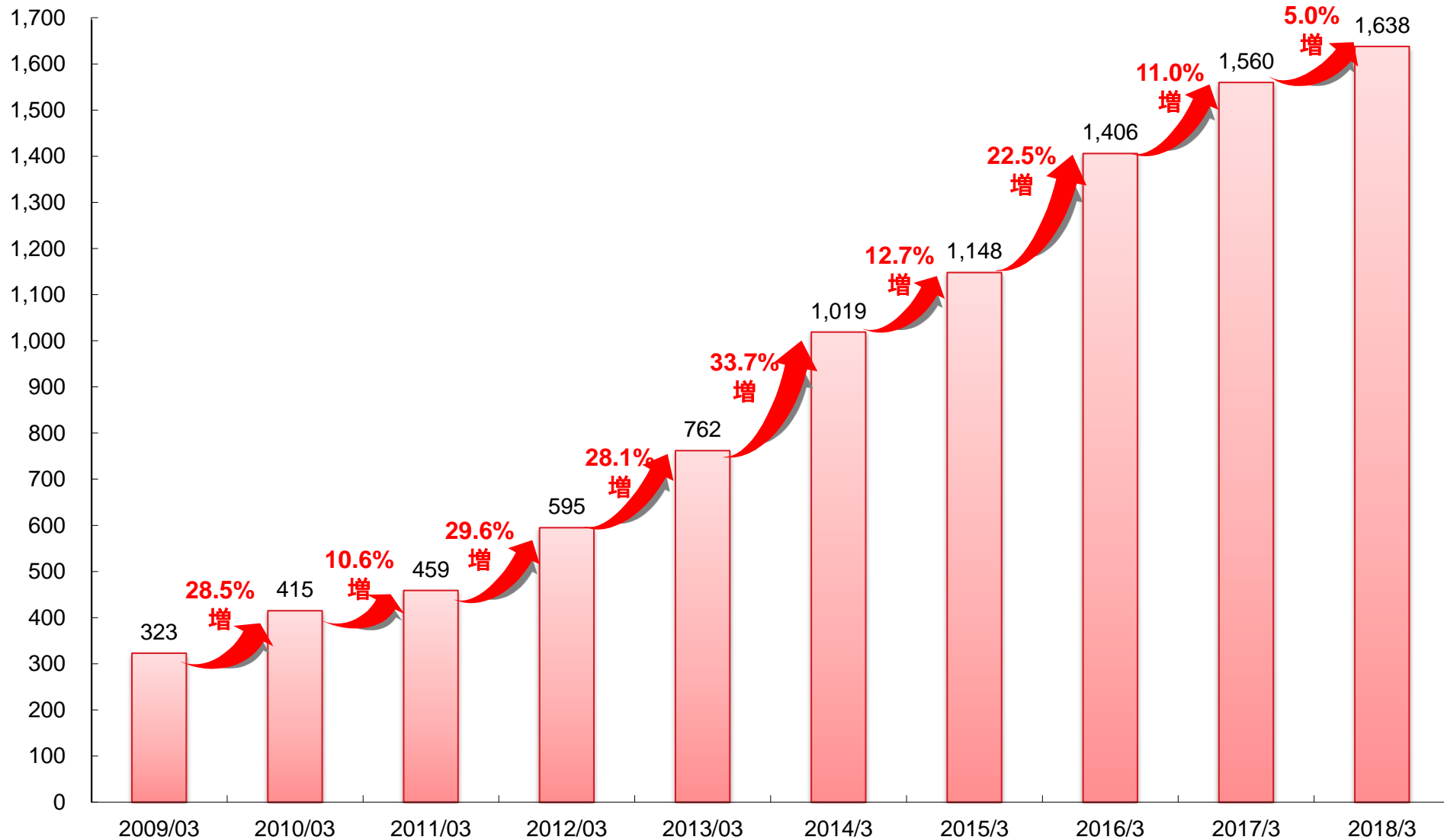
	2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	2018年3月期 (2017年4月～2018年3月)	増減率 (%)
売上高	4,790,853	5,967,012	24.6
営業利益	1,560,426	1,638,968	5.0
経常利益	1,618,000	1,757,744	8.6
当期利益	1,025,634	1,099,508	7.2

※当期利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を意味する。

# 連結営業利益の推移

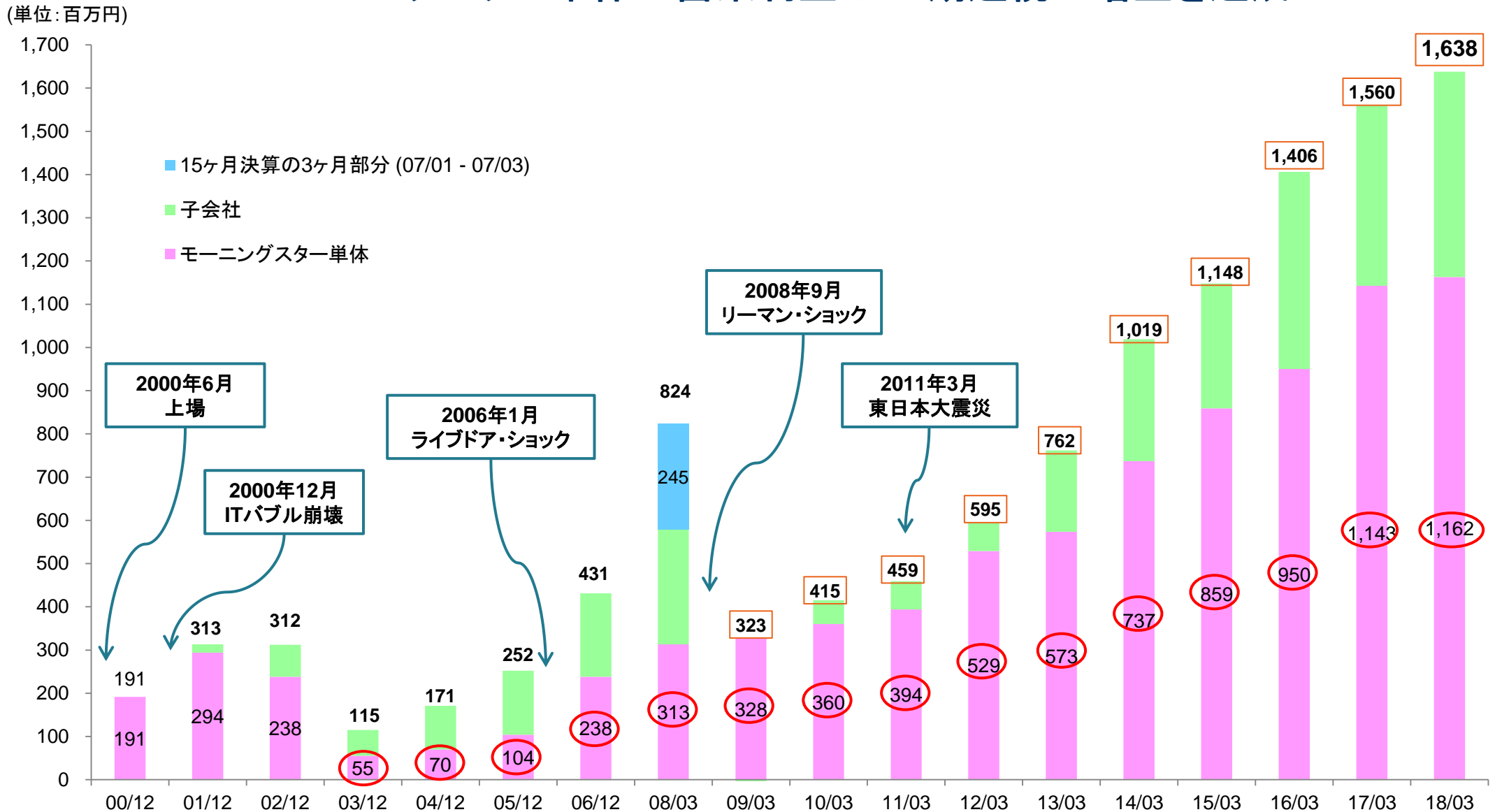
## 9期連続の増益、7期連続の最高益

(単位:百万円)



# 上場来の連結 & 単体の営業利益の推移

## モーニングスター単体の営業利益は14期連続の増益を達成



※2008年3月期は決算期変更による15ヶ月の変則決算であり、2007年1月から3月までの変則期間の営業利益を別にして、2007年4月から2008年3月までの12ヶ月間の営業利益で、連続増益期間数を算定しております。


上記グラフは、連結消去金額について記載を省略しております。

## 主なサービス別の売上高の増減

(単位: 千円)

セグメント	サービス名称	2017年3月期	2018年3月期	増減率
		(2016年4月～2017年3月)	(2017年4月～2018年3月)	(%)
データ・ソリューション	タブレット+フィンテック	420,437	486,599	15.7
	その他データ	524,583	464,380	-11.5
	ファンドレポート	238,046	249,438	4.8
	株式新聞関連情報	518,678	495,435	-4.5
メディア・ソリューション		1,219,914	999,220	-18.1
アセットマネジメント	運用受託報酬	1,765,048	3,242,086	83.7

# 中長期の収益力強化に向けたマーケットシェアの拡大へ

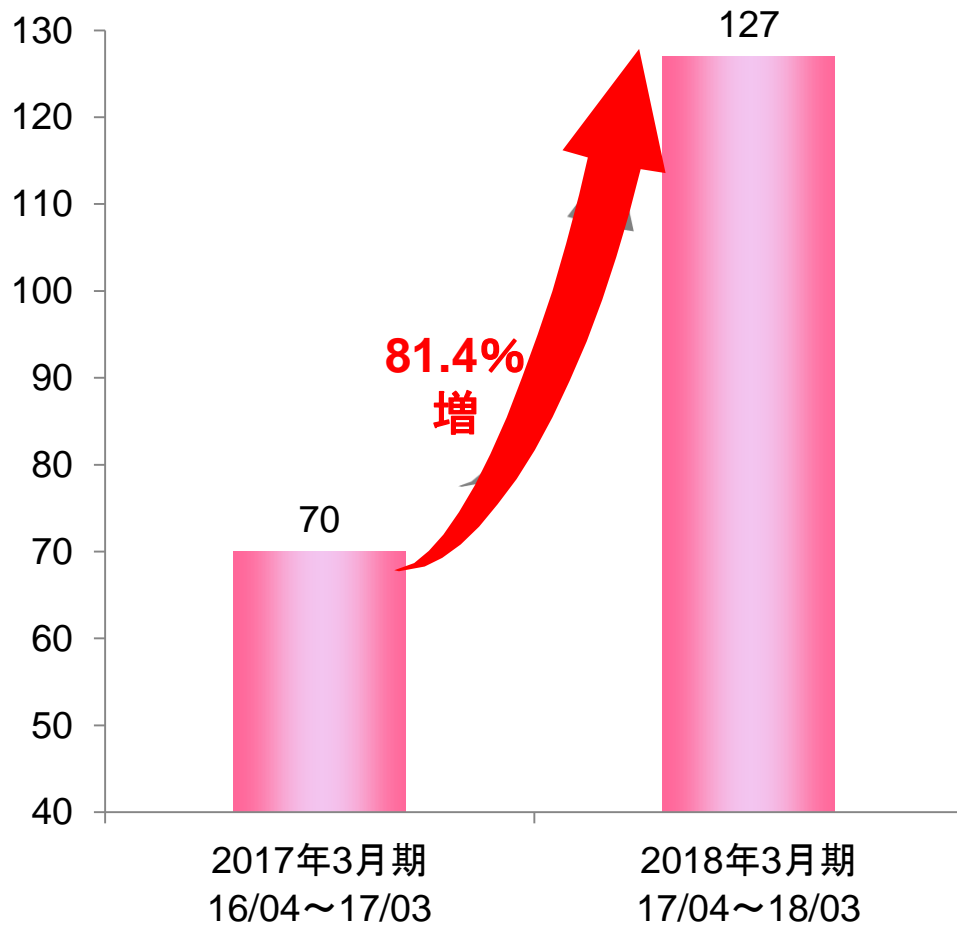
		2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	2018年3月期 (2017年4月～2018年3月)
金融機関	タブレットアプリの提供社数 	70社	127社 81.4%増
	ファンド分析レポートの受注本数 	721本	1,249本 73.2%増
	ウェブサイトの開発社数 	44社	52社 18.2%増
個人投資家	スマートフォンアプリのダウンロード数 	54.0万DL	61.5万DL 13.9%増
	資産運用セミナーの参加者数 	10,960人	12,409人 13.2%増

# 増加を続けるタブレットアプリの提供社数と提供台数

提供社数:127社 提供台数:52,656台  
(2018年3月末現在)

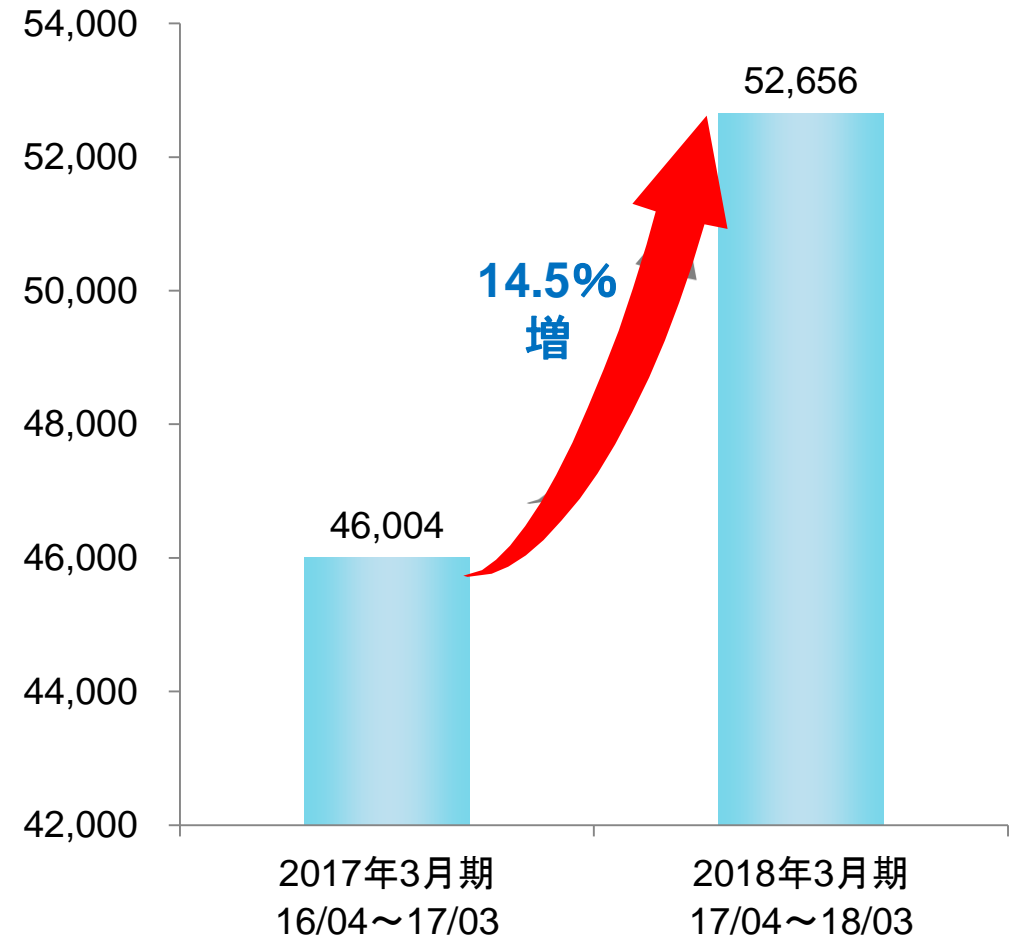
＜提供社数＞

(単位:社数)



＜提供台数＞

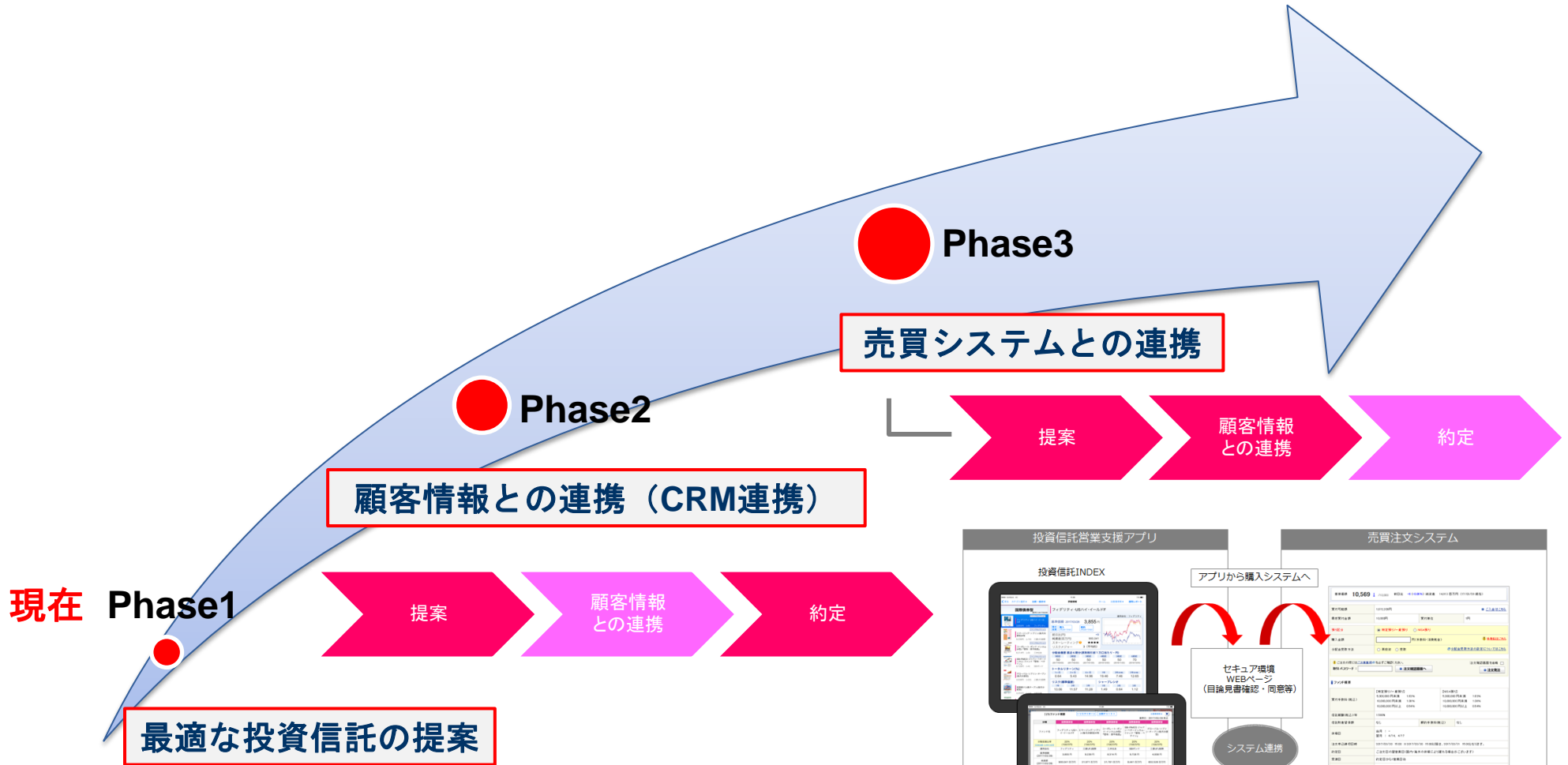
(単位:台数)





# 対面投信販売の「プラットフォーム」を目指す

個人情報連携、売買システム連携を行うシステムに展開



現在 Phase1

最適な投資信託の提案

●比較・合成チャート



●ポートフォリオ分析



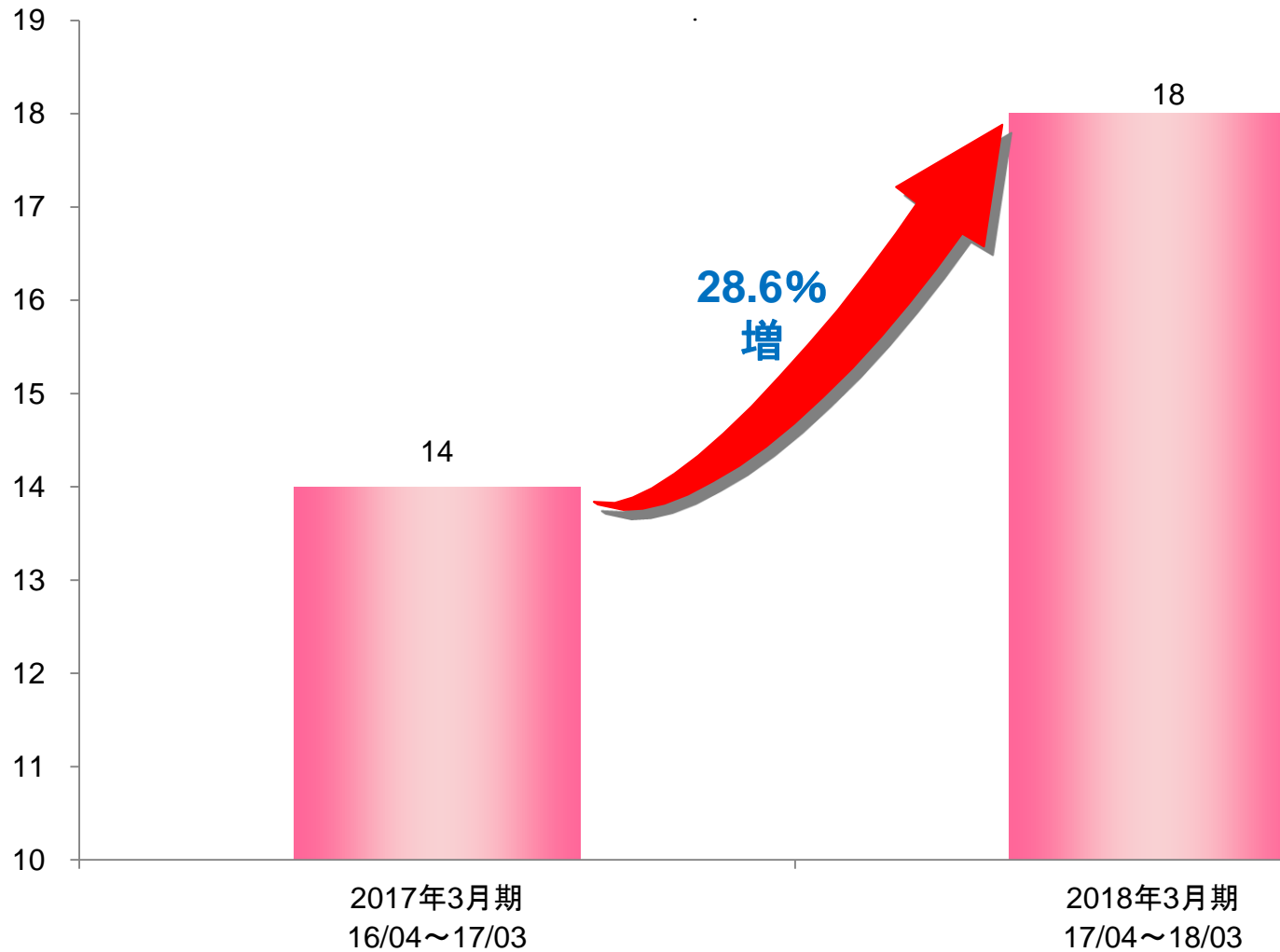
●リスク・リターン分析



新ツールの実装機能案 (顧客情報の連携、売買システムができる前提)  
 - 案内時からの購入  
 - ロボットによるライブプランベースの投信ポートフォリオ提案  
 - リバランス案の提示によるアロケーション調整シミュレーション

# 金融機関各社のニーズに対応した ロボ・アドバイザーツールの提供先の拡大

(単位:社数)



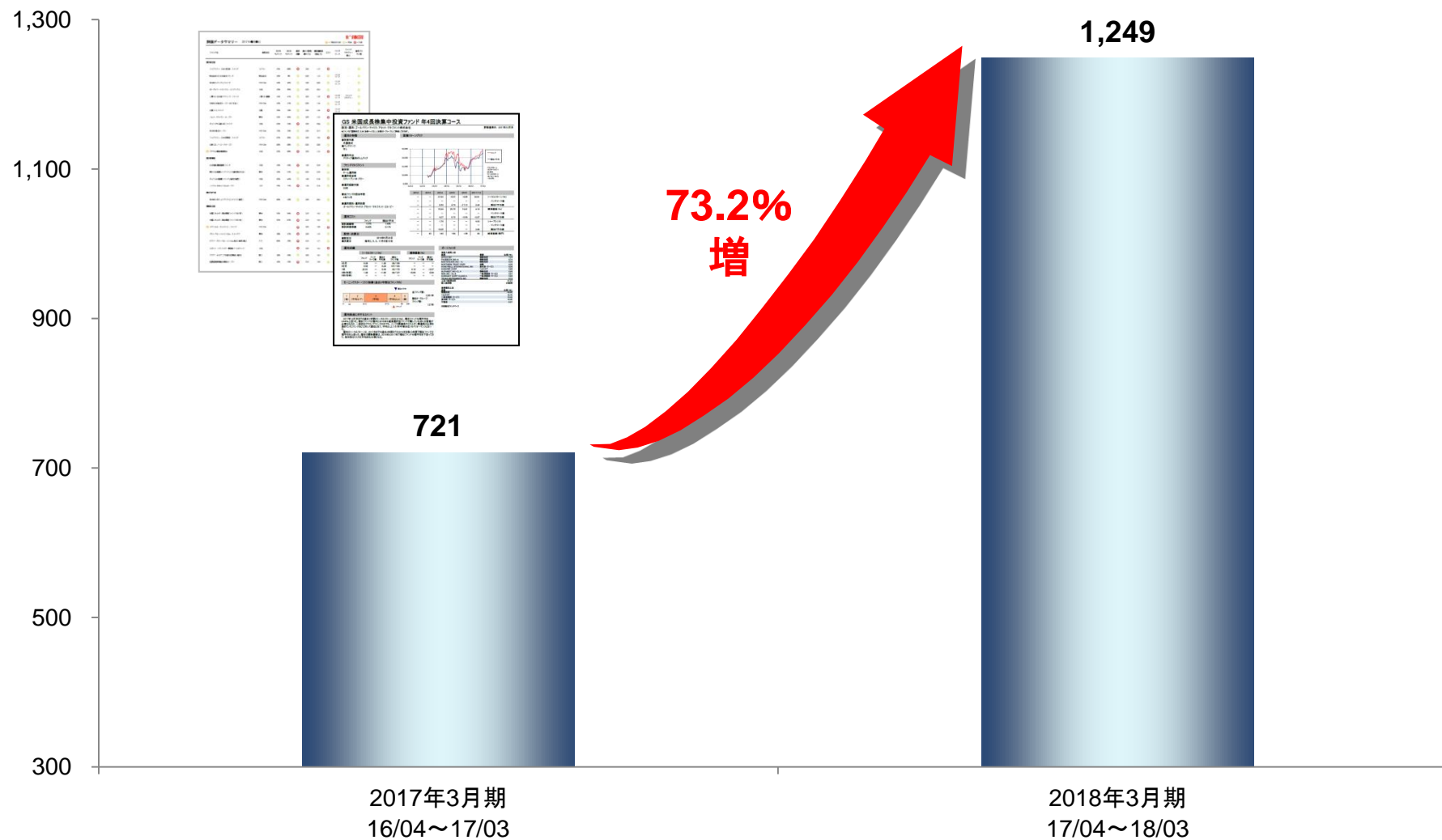
あなたのポートフォリオが完成しました!

情報	国内株式型	国内債券型	海外株式型	海外債券型	海外リート
ファンド数 (計画提出時)	5以上99未満 国内株式型 国内債券型 海外株式型 海外債券型 海外リート	5以上99未満 国内株式型 国内債券型 海外株式型 海外債券型 海外リート	5以上99未満 国内株式型 国内債券型 海外株式型 海外債券型 海外リート	5以上99未満 国内株式型 国内債券型 海外株式型 海外債券型 海外リート	5以上99未満 国内株式型 国内債券型 海外株式型 海外債券型 海外リート
自動投資比率	32%	3%	33%	21%	11%
資産総額 (2017年12月31日)	16,382円	9,463円	9,241円	8,324円	7,612円
総資産 (2017年12月31日)	25,293万円	79,454万円	7,420万円	8,652万円	4,022万円
モーニングスター レーティング	-	**	**	****	****

# フィデューシャリー・デューティー対応のファンド分析レポート の受注は大幅に拡大

＜ファンド分析レポートの受注本数＞

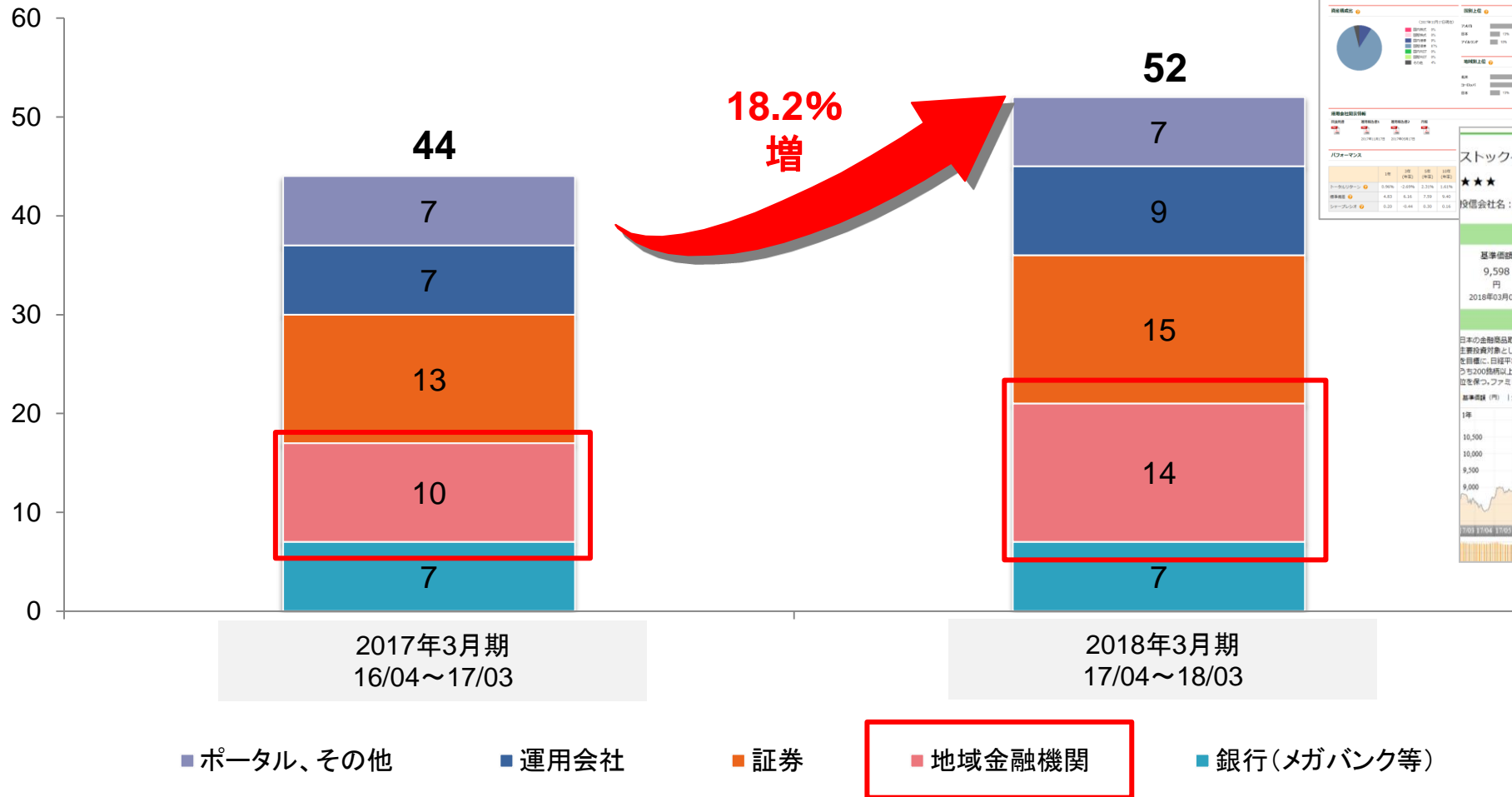
(単位:本数)



# PC、スマートフォン向けの投信データの提供先は、 地域金融機関を中心に増加

## 投信データの提供社数

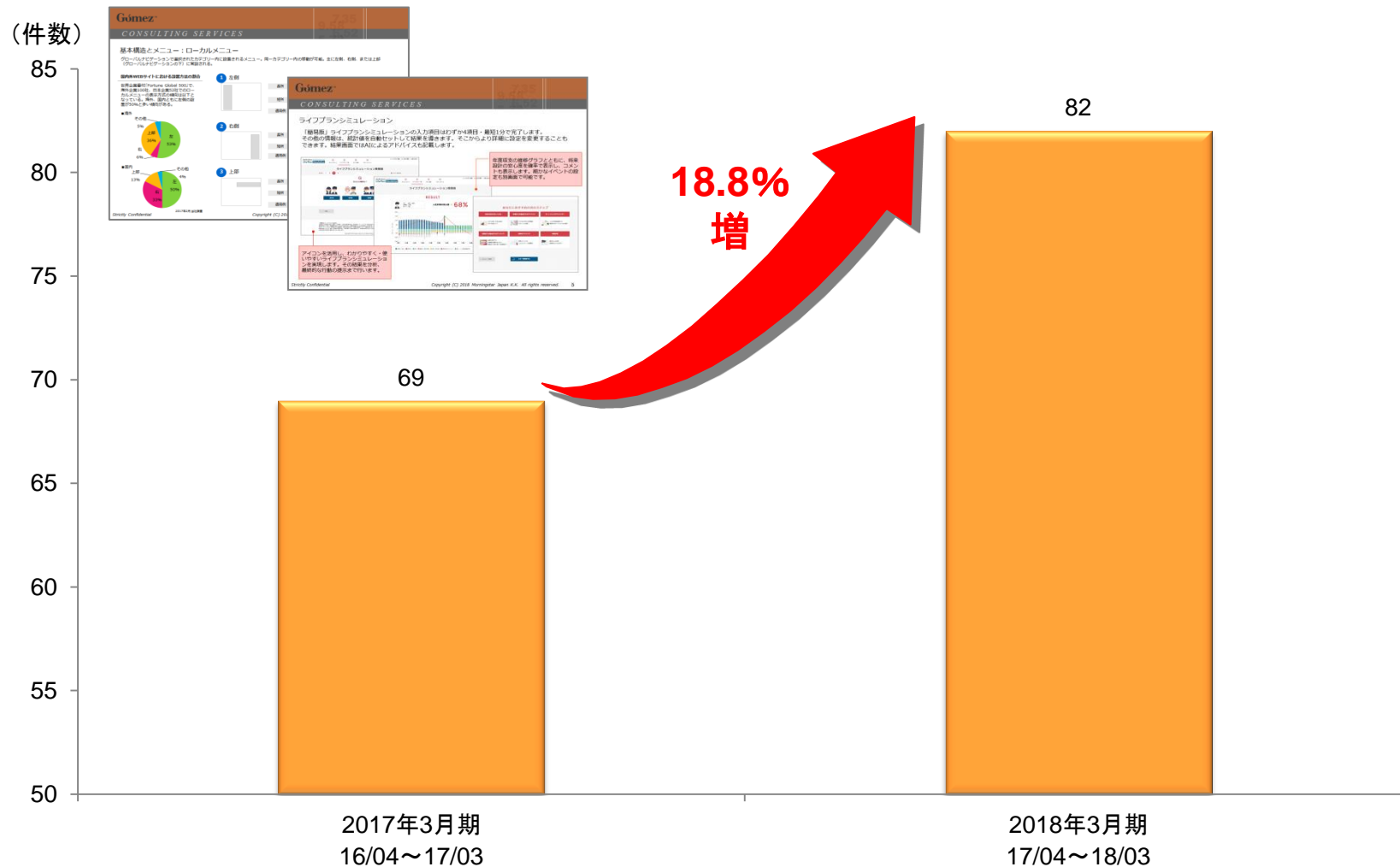
(単位: 社数)



# ゴメス・コンサルティング事業はモバイルのUIとUXを改善する 開発及びコンサルティングの受注が拡大

主に金融機関からUX(ユーザーエクスペリエンス)を重視した  
サイト設計・構築の依頼が増加

＜モバイル関連の開発及びコンサルティング件数＞

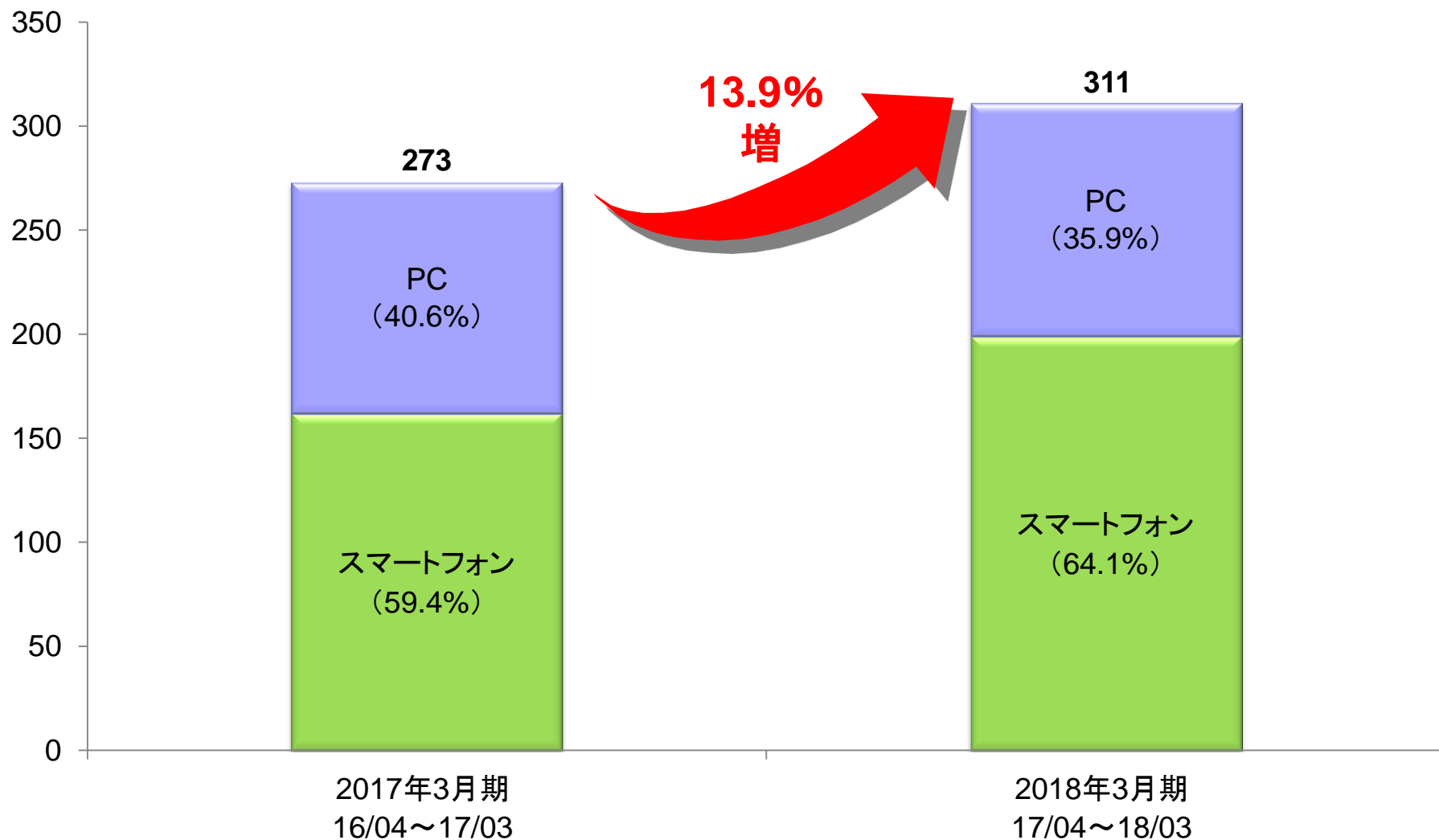


# モーニングスターウェブサイトのページビューは年間3億を突破

## スマートフォン経由が大幅に伸長

＜ウェブサイトのページビュー数＞

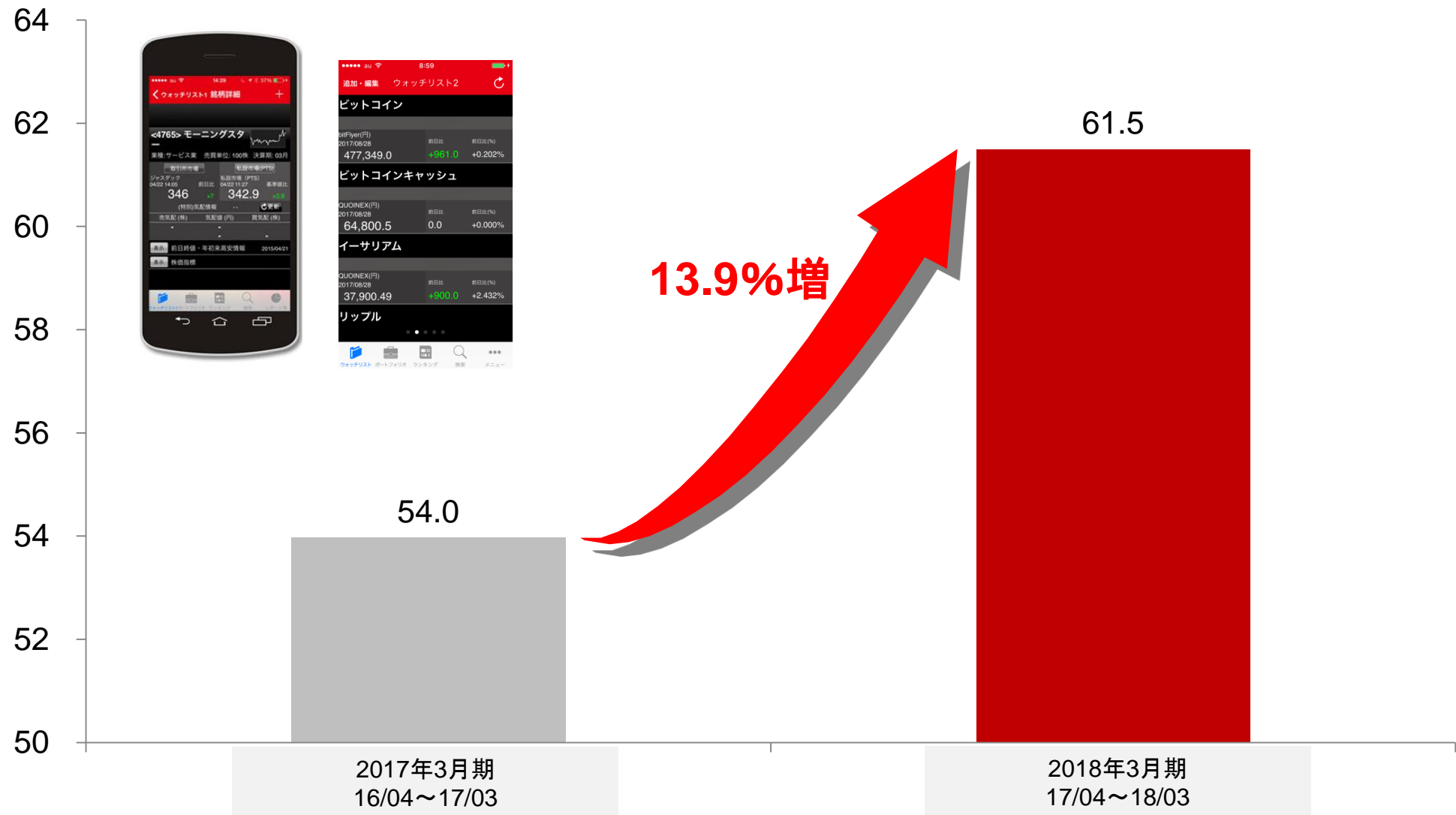
(単位:百万PV)



# スマートフォンアプリのダウンロード数は60万を突破

## ＜スマートフォンアプリのダウンロード数＞

(単位:万DL)



# 「モーニングスター」ブランドの拡大により、 個人投資家向けセミナーの参加者数は大幅に増加





# SBIアセットマネジメントの業績

運用するファンドの純資産残高が増加し、信託報酬が大幅に増加

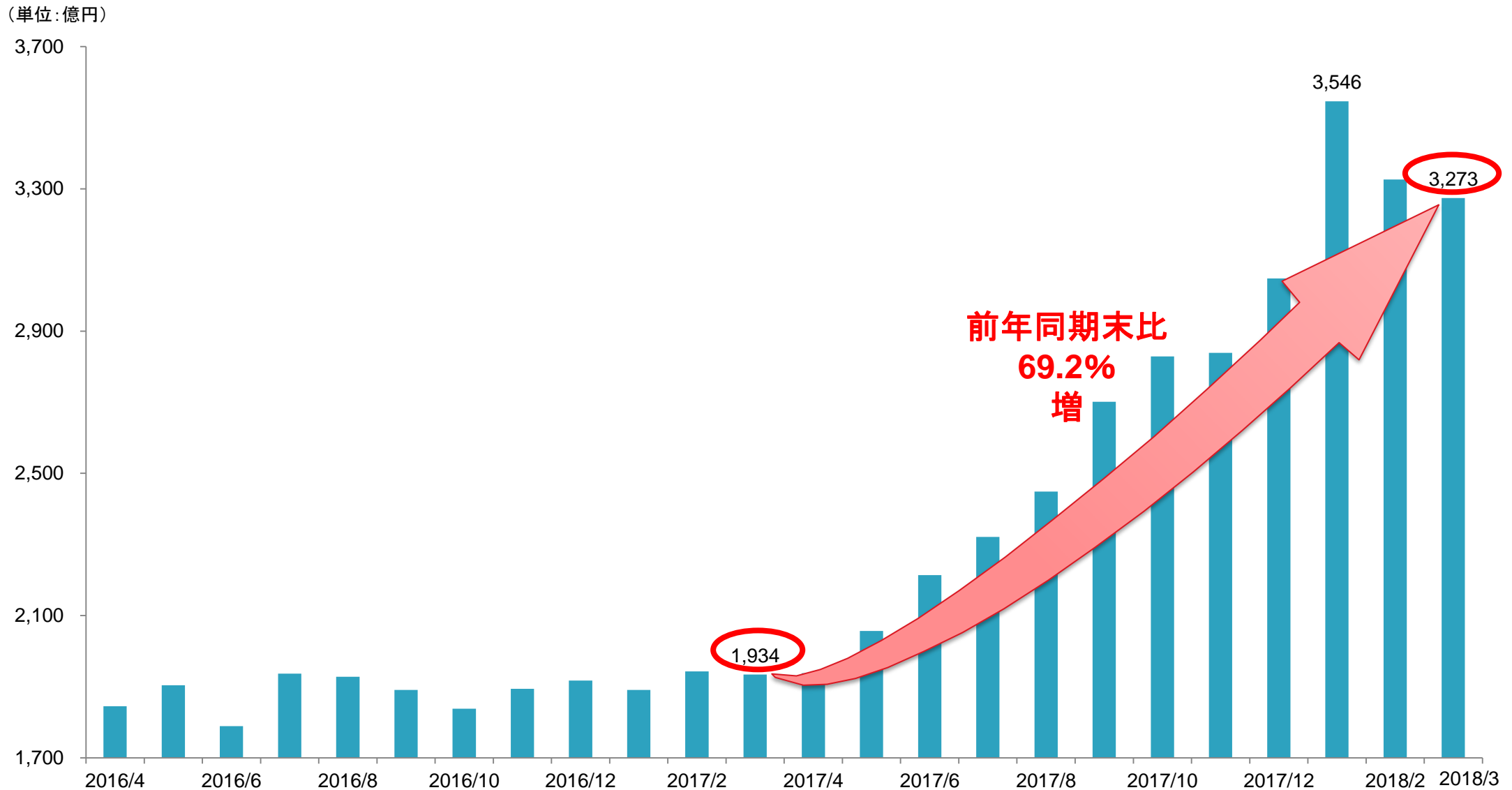
(単位:千円)

	2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	2018年3月期 (2017年4月～2018年3月)	増減率 (%)
売上高	1,751,403	3,228,590	84.3
営業利益	358,969	587,900	63.8
経常利益	360,017	588,035	63.3
当期利益	247,564	395,541	59.8

※ 子会社SBI Fund Management Company S.A.を連結した数値。  
当期利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を意味する。

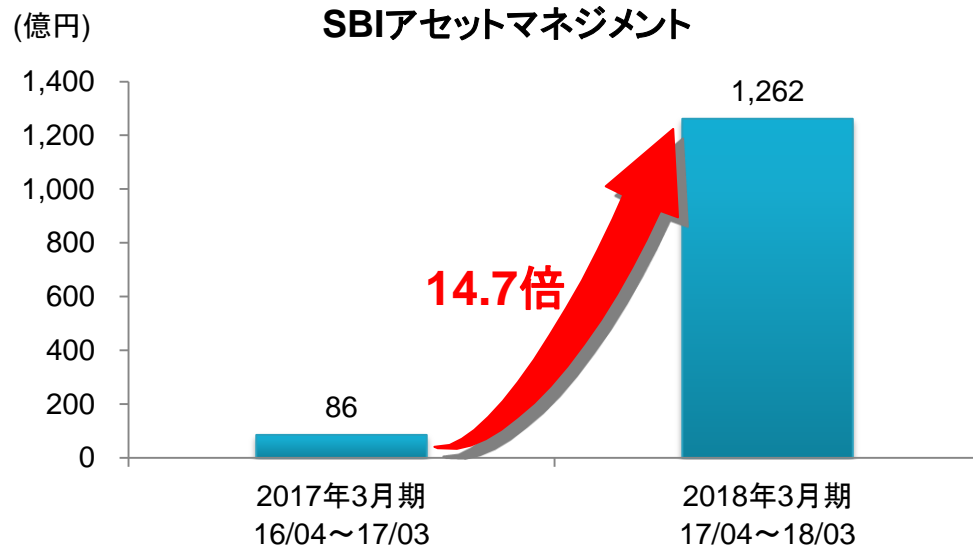
# SBIアセットマネジメントの運用残高の推移

2018年3月末現在の純資産残高=3,273億円



# SBIアセットマネジメントの資金流入は大幅な伸び

## ＜投資信託の資金流入の伸び＞



## ＜運用会社各社の資金流入の伸び＞

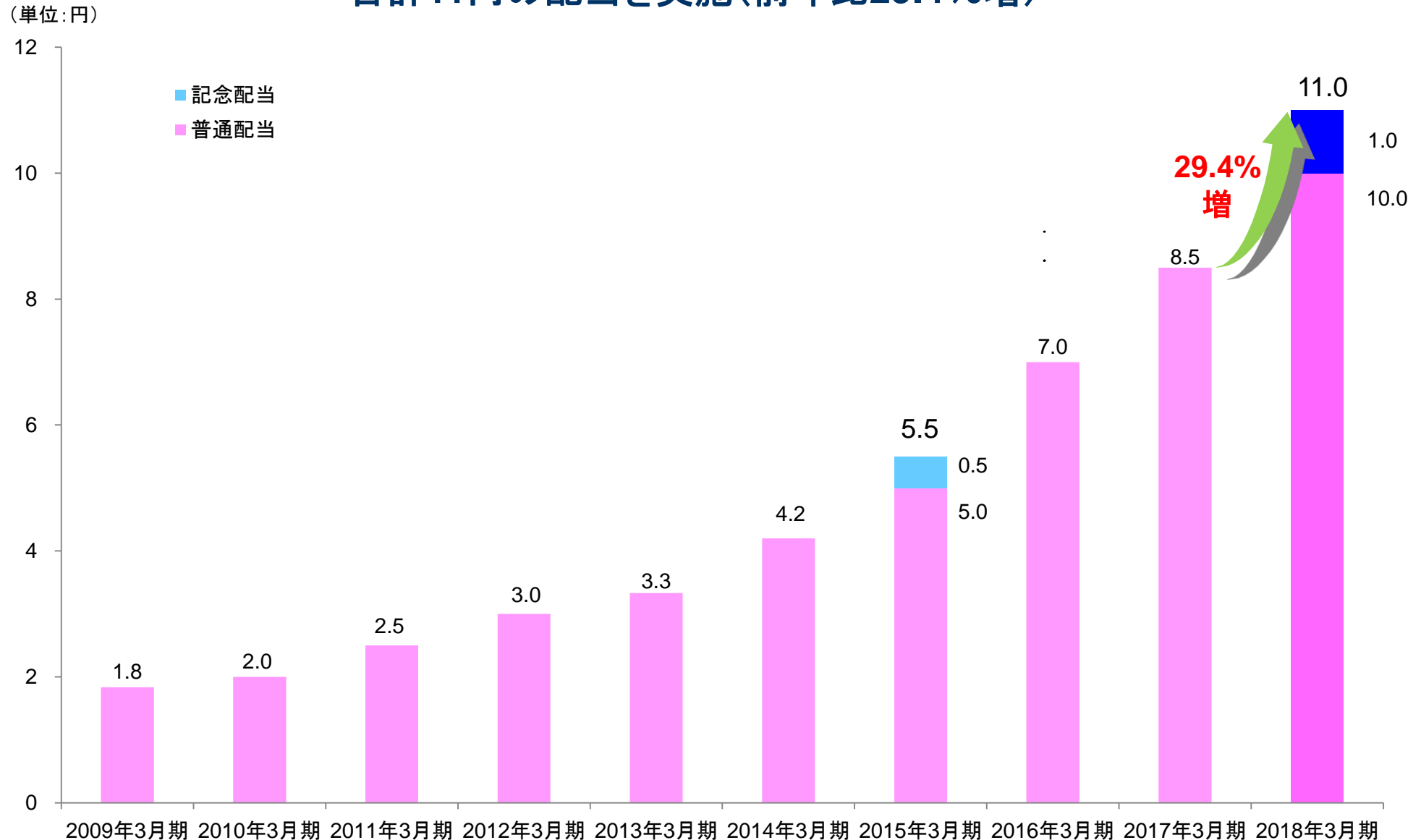
順位	運用会社	流入増加 (倍)
1	三井住友アセットマネジメント	15.8
2	SBIアセットマネジメント	14.7
3	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン	13.7
4	朝日ライフアセットマネジメント	10.7
5	レオス・キャピタルワークス	8.2
6	キャピタル・インターナショナル	7.0
7	JP投信	6.1
8	ポートフォリア	4.2
9	ベイビューアセットマネジメント	3.2
10	りそなアセットマネジメント	2.9

※投信協会のデータを基に、追加型公募投信を対象に集計 (ETF除く)

※運用会社各社の資金流入の伸びは、2017年3月期、2018年3月期にて運用を行い、両期間共に流入超過の運用会社を対象とする

# 9期連続の増配を実施

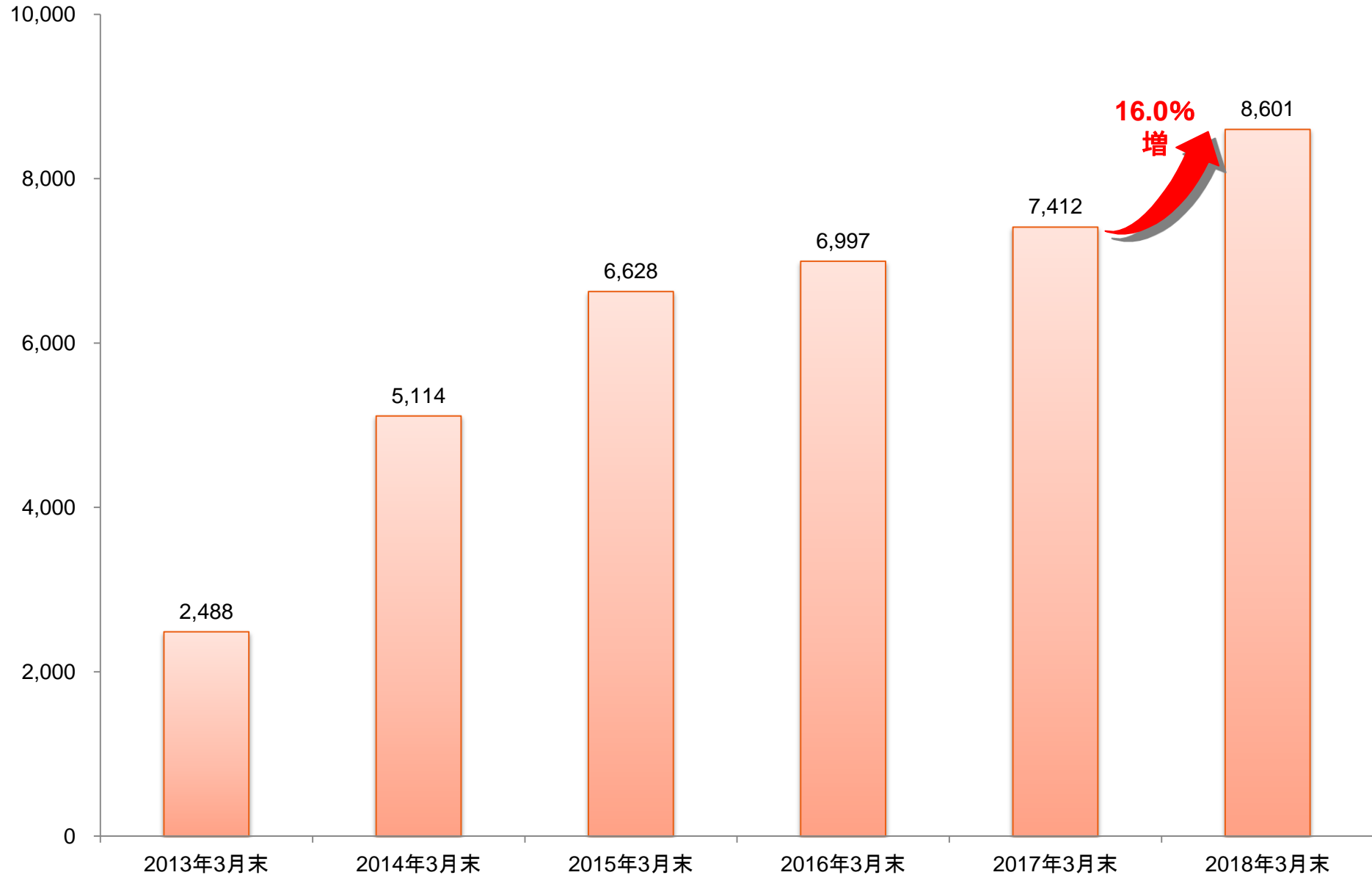
普通配当の1円50銭の増配と設立20周年記念配当の1円を加えて  
合計11円の配当を実施(前年比29.4%増)



# 株主数の推移

株主還元を積極的に取り組み、株主数は前期比 1,189人(16.0%)の増加

(単位:人)








## Part 2

# 今後の重点戦略

# 積極的なマーケットシェアの拡大へ

〈ターゲット〉

		2017年3月期 (2016年4月～2017年3月)	2018年3月期 (2017年4月～2018年3月)	2019年3月期 (2018年4月～2019年3月)
金融機関	タブレットアプリの提供社数 	70社	127社 81.4%増	200社 57.5%増
	ファンド分析レポートの受注本数 	721本	1,249本 73.2%増	1,500本 20.1%増
	ウェブサイトの開発社数 	44社	52社 18.2%増	80社 53.8%増
個人投資家	スマートフォンアプリのダウンロード数 	54.0万DL	61.5万DL 13.9%増	100万DL 62.6%増
	資産運用セミナーの参加者数 	10,960人	12,409人 13.2%増	15,000人 20.9%増

# 次世代のロボ・アドバイザーツールの開発

## 【現行のロボ・アドバイザー】

いくつかの質問項目に答えることで  
ポートフォリオを提示

V あなたは今投資をしています。その運用資産に1ヵ月で20%の損失が生じた場合、どうしますか？  
(例)ドルレートが100円から80円に下落すると、ドル預金は円ベースで約20%の損失が発生します。

- すべての運用資産を売却する
- 運用している資産の一部を売却する
- 静観する（そのまま保有し続ける）
- 追加投資を行う

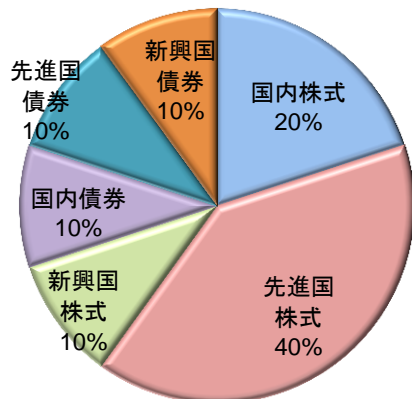
VI 以下のグラフは、100万円を1年間投資した場合の想定運用結果（上振れケース/下振れケース）です。もしあなたが投資をするならば、5つのうちのどの運用ケースに魅力を感じますか？

<input type="checkbox"/>	97~105万円
<input type="checkbox"/>	93~112万円
<input checked="" type="checkbox"/>	88~118万円
<input type="checkbox"/>	83~126万円
<input type="checkbox"/>	78~134万円



### アセット・アロケーション

< 投信 >



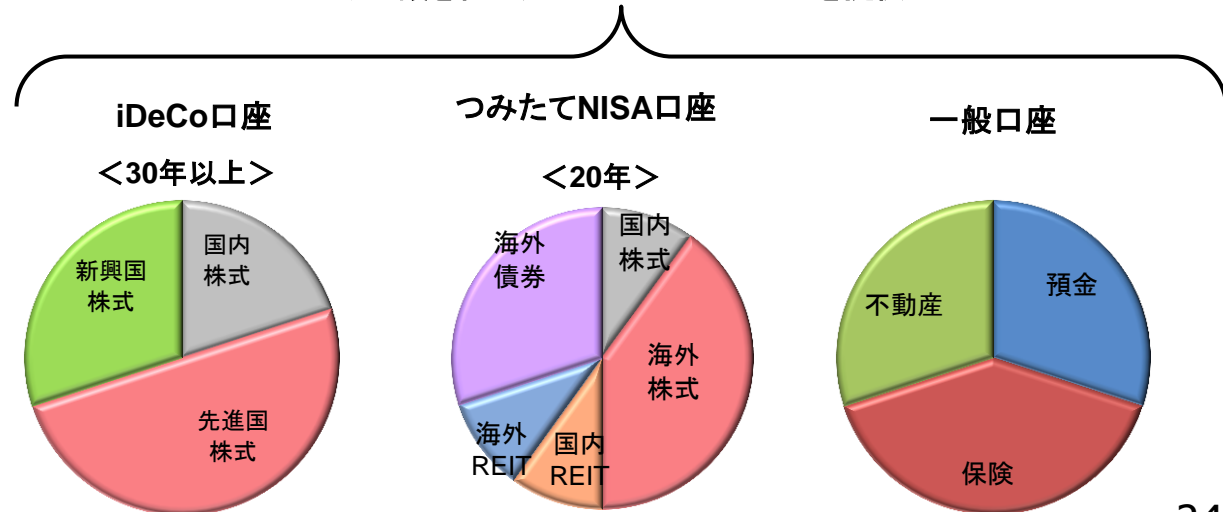
## 【次世代のロボ・アドバイザー】

ライフプランからトータルの  
ポートフォリオを提案  
ライフプランシミュレーション



### アセット・ロケーション

< 預金、投信、保険、不動産等の資産をどの口座にどれだけの額を組み入れるかのアドバイスを提供 >





# モバイルファースト - ①

## スマートフォンアプリ「My仮想通貨」をリリース(2018年4月20日)

1,600を超える仮想通貨の価格情報やランキング、  
米国最大手の仮想通貨メディア「CoinDesk」翻訳記事などの提供開始

My 仮想通貨

<b>BTC</b> Bitcoin	¥ 957,413.2	- 14,257.24 - 1.49% (24H)
<b>ETH</b> Ethereum	¥ 60,338.69	- 2,269.496 - 3.76% (24H)
<b>XRP</b> Ripple	¥ 73.45087	- 2.896708 - 3.94% (24H)
<b>BCH</b> Bitcoin Cash	¥ 111,176.2	- 3,590.787 - 3.23% (24H)
<b>ETC</b> Ethereum Classic	¥ 2,147.729	- 134.5066 - 6.26% (24H)
<b>LTC</b> Litecoin	¥ 18,056.14	- 451.7793 - 2.50% (24H)

Bottom navigation: ランキング, ニュース, My 仮想通貨, ICO

ランキング

データ取得日時 2018/3/22 18:05

時価総額 ▼ JPY ▼

1 <b>BTC</b> Bitcoin	¥953,639.0	時価総額 161,480 億円
2 <b>ETH</b> Ethereum	¥59,882.08	時価総額 58,889 億円
3 <b>XRP</b> Ripple	¥72.98343	時価総額 28,532 億円
4 <b>BCH</b> Bitcoin Cash	¥111,448.1	時価総額 18,981 億円
5 <b>LTC</b> Litecoin	¥17,995.02	時価総額 10,030 億円
6 <b>ADA</b> Cardano	¥22.49967	時価総額

Bottom navigation: ランキング, ニュース, My 仮想通貨, ICO

活況戻る中国の仮想通貨取引所

2018/03/27 09:02 CoinDesk

coindesk

始まりは2017年1月だった。中国人民銀行（中銀）の上海と北京本部の職員が、同国最大手仮想通貨取引所の事業拠点数カ所に立ち入り検査を行い、執行役員を審問した。

高本部職員は当時、検査の目的は、取引所が反マネーロンダリング令および資本規制を順守していることを確認することだと説明した。

しかし、フオビ（Huobi）のCOO（最高執行責任者）であるロビン・チュー（Robin Zhu）氏によると、1月の立ち入り検査には別の目的が隠されていた。

同氏は「当局は、中国における仮想通貨取引の過熱ぶりの全体像を把握しなかったのです。そのために、ビットコインの機能、資金の源泉と流通内容、さらに仮想通貨取引の損益構造を調査しました」と言う。

# モバイルファースト - ②

## 「株式新聞」アプリをリリース予定(2018年5月1日) WEB版も大幅リニューアル

- ・適正株価による割高、割安の投資判断の提供
- ・適正価格と現在株価の乖離率ランキングなど多彩なランキング機能
- ・日本株のみならず、米国株式やETFの豊富な銘柄情報を配信

### ＜株式新聞アプリ＞

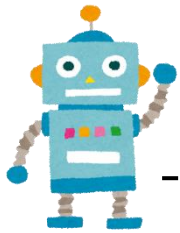
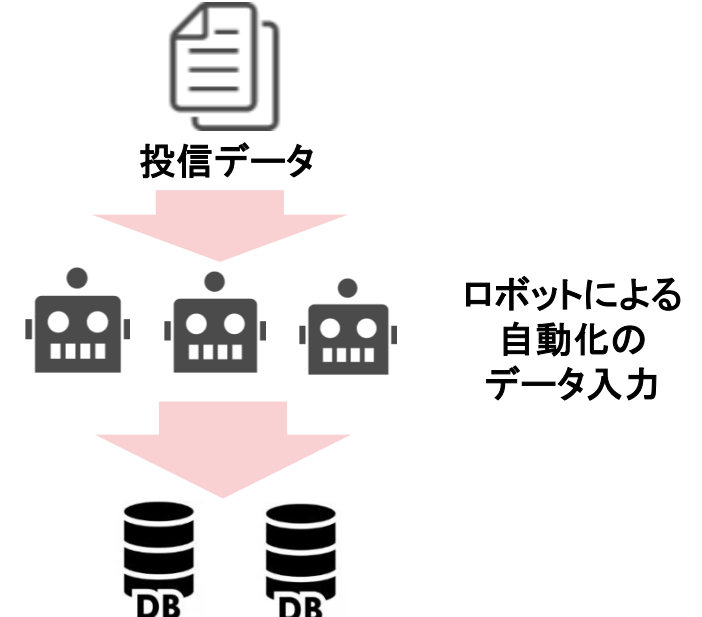
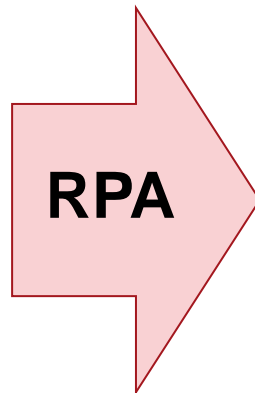
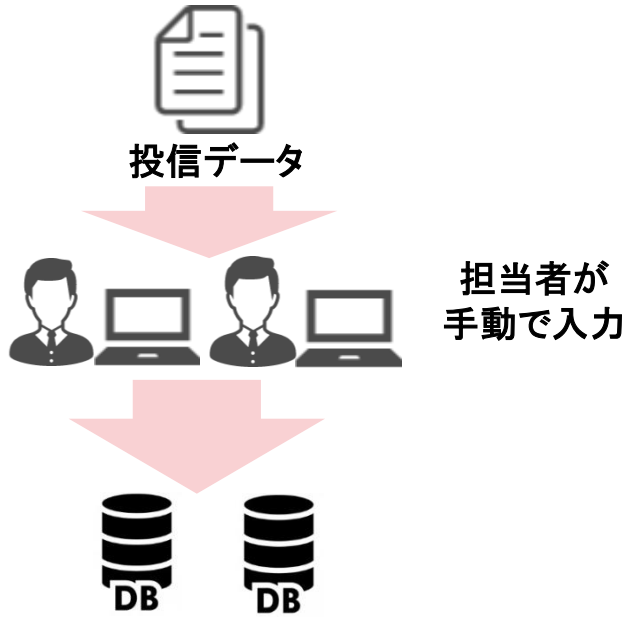
### ＜株式新聞WEB版＞



# RPA (Robotic Process Automation) の積極的活用によるコスト削減

## 膨大なデータの手入力をロボットが代行

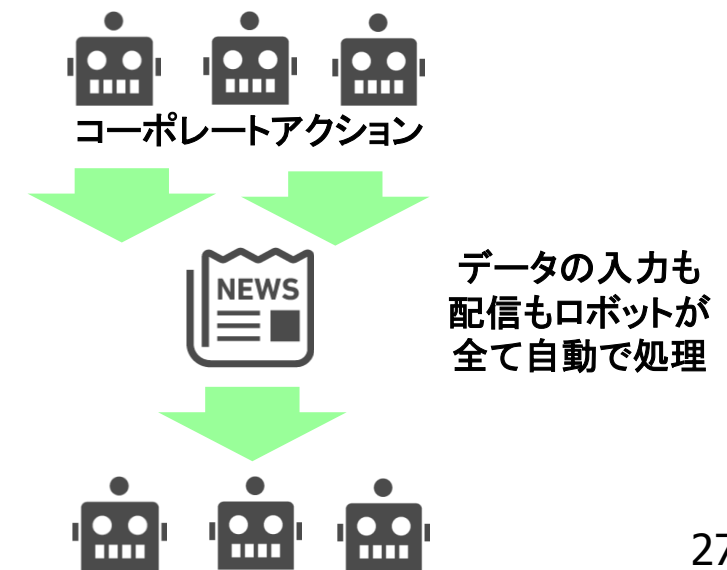
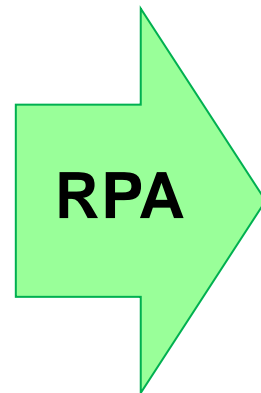
送信データ  
 ・目論見書  
 ・月次報告書  
 など



手動でコーポレートアクション等を入力

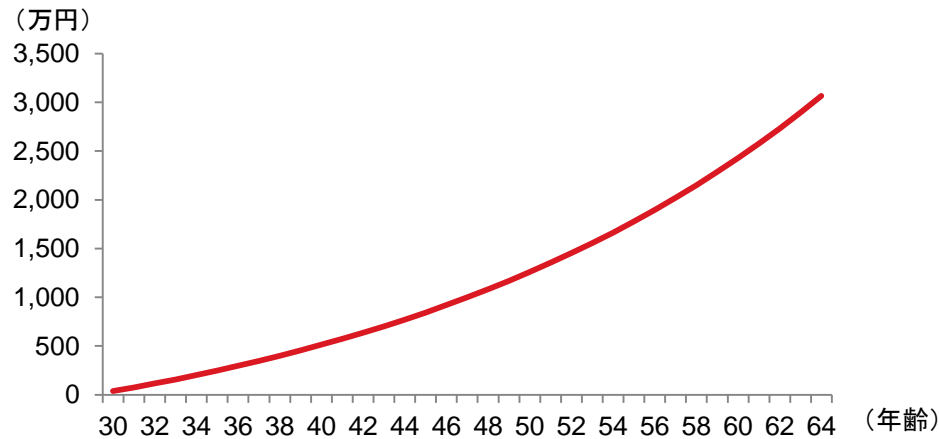
ロボットによりコーポレートアクション等を自動で入手

コーポレートアクション  
 ・決算短信  
 ・リリース情報  
 など



# 人生100年時代に向けた「資産形成」と「資産活用」に対する商品提供

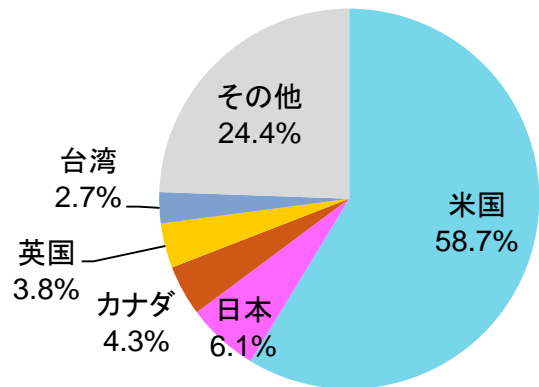
＜資産形成＞



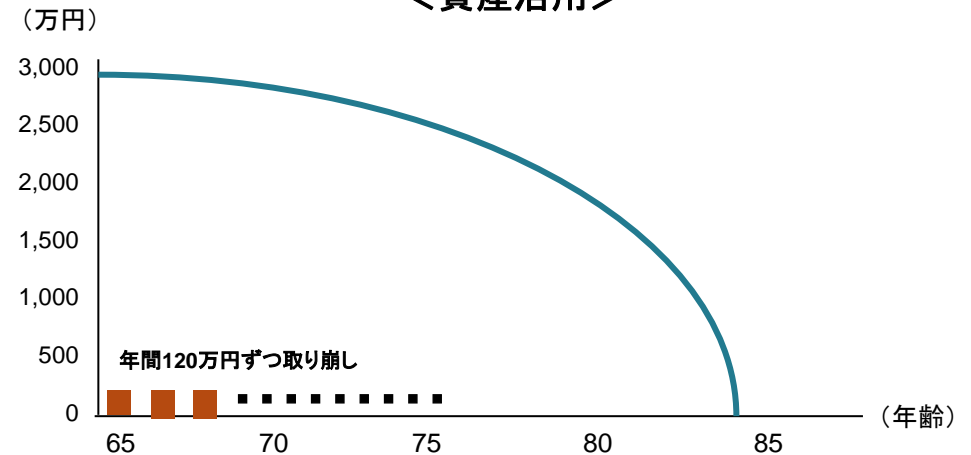
## 【つみたてNISA】

EXE-i グローバル中小型株式ファンド  
(株式100%)

信託報酬(税込): 0.15%

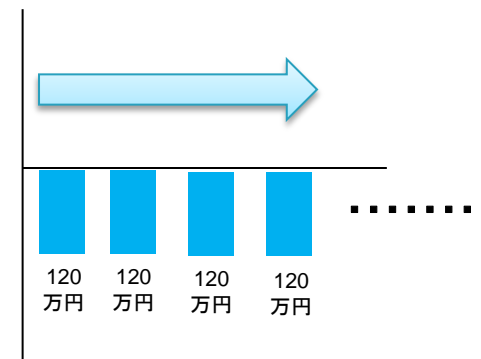
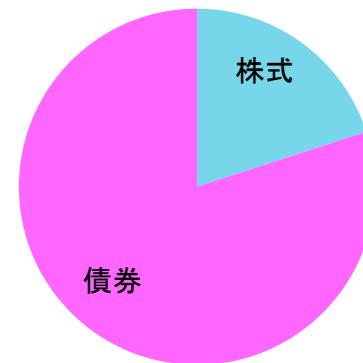


＜資産活用＞



## 【定期払い出し型ファンド】

定期払い出し型ファンド



※国別配分は、2018年3月30日基準の月報よりモーニングスター作成